

第 703 回 10 月度 月例会レポート

場所：舞鶴 佐波賀渡船
天候：曇り

令和 3 年 10 月 9 日(土)
作成者：西山

今回の月例会は舞鶴の上佐波賀にて行った。この釣場は過去に良型が上がった場所でもあり期待していた。私の車で山川副会長と山田氏を乗せ途中、黒鯛釣具店に立ち寄りシラサ、丸貝、サナギ等々、購入し現地へ向かった。今回は 6 台筏予約が出来た為、筏に一人ずつ乗せて貰い釣り開始！いつもは二人で筏に乗る時は我こそ先に竿を出し、我こそ先に釣る意識が芽生えるのだが、今回一人だとゆっくりタクツルを準備し水分補給しダンゴを作りと自分のペースで行う事が出来るので落ち着いて準備した。最初はお決まりの寄せダンゴを作った。オキアミをアンコにしたり激荒をアンコにし竿下へ 5~6 個投下、その後、3B のオモリを付けオキアミ、シラサを刺しエサにし落とし込むも反応無しである。何度か右、左に落とし込むも生命反応が無い為、すぐさまダンゴ釣りに切り替えるとモゾモゾしたアタリが出てきた。ハリスを回収するとアジが勢いよくハリスを引っ張って行く、一瞬、チヌかな？と思わせる様なアタリもあるが全てアジの仕業である。何度も何度も手返し良くダンゴを打ち続けていると竿下の活性が良くなりエサ取りが集まり出した。10 時くらいだろうか？ボラが廻り出しオキアミでアタリが出だし釣り上げたのは小ぶりの 27cm である。小ぶりでもチヌには違いない(笑)、その後、ダンゴを打つも後が続かない、いつもの事だ、1 枚釣れたら 2 枚、3 枚と立て続けに釣れないのがまだまだ随が無い証拠である。隣の筏では山田氏も苦戦されており山川氏もいつもオレはクジ運が悪くボラも居ない所に乗せられたと嘆いていた(笑)。昼過ぎても状況変わらずアタリも無い為、ダンゴを別打ちし 3B のオモリでダンゴの廻りに落とし込むと穂先が入ったので釣り上げるとそこそこな 39.5cm が 1 枚追加する事が出来、結果 長寸優勝となった。今年も後 3 回の釣行なので自己記録伸ばせる様頑張りたいと思います。

長寸優勝：西山	39.5cm、27cm	(合計 2 枚)
長寸 2 位：山川副会長	30cm	(合計 1 枚)
匹数優勝：金物氏	29cm、26.5cm(3 枚)、26cm	(合計 5 枚)
その他：山田氏	26.5cm	(合計 1 枚)

参加者：松元会長、山川副会長、秋山副会長、金物氏、山田氏、西山